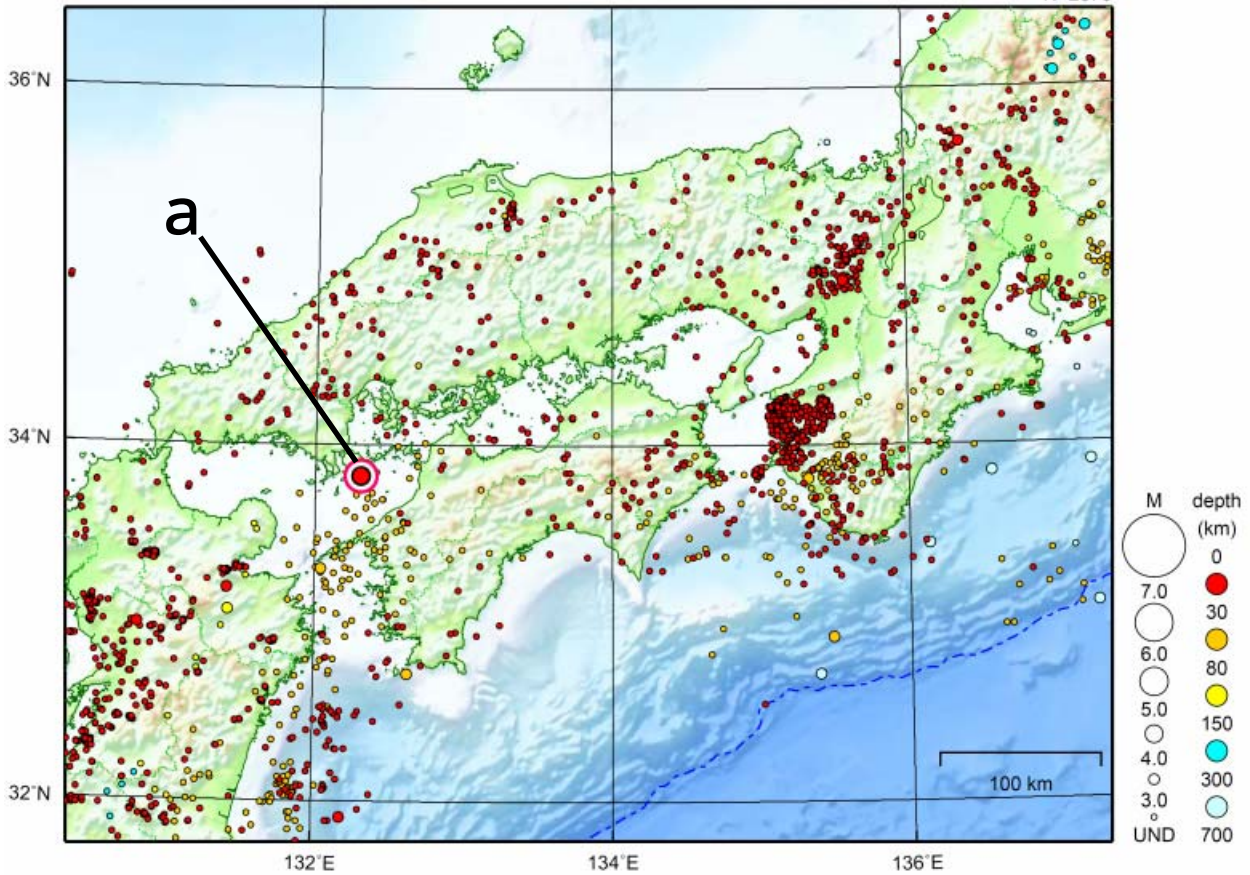


# 近畿・中国・四国地方

2010/02/01 00:00 ~ 2010/02/28 24:00

N=2676



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

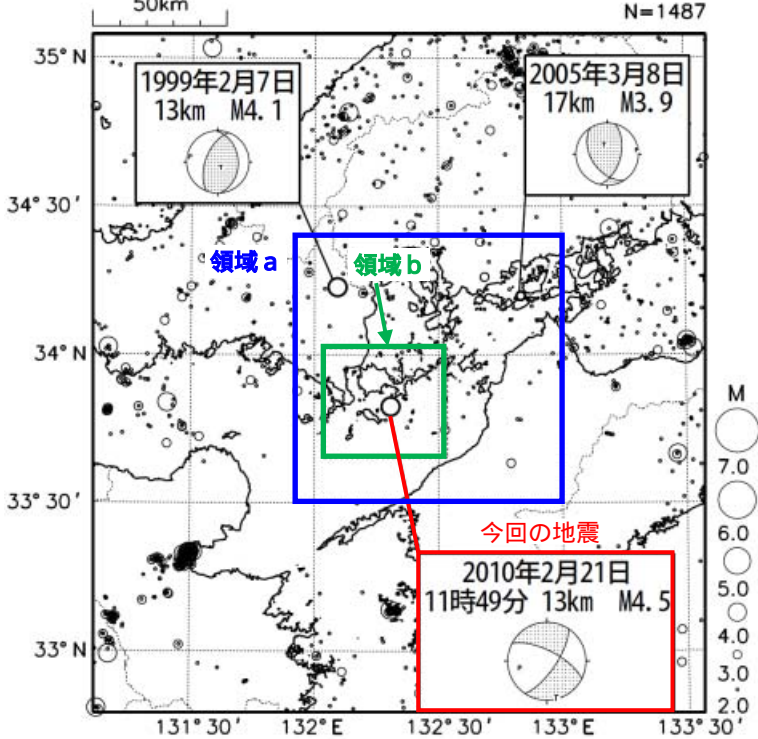
a) 2月21日に伊予灘で M4.5 の地震 (最大震度 4) が発生した。

[ 上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。 ]

# 2月21日 伊予灘の地震

震央分布図

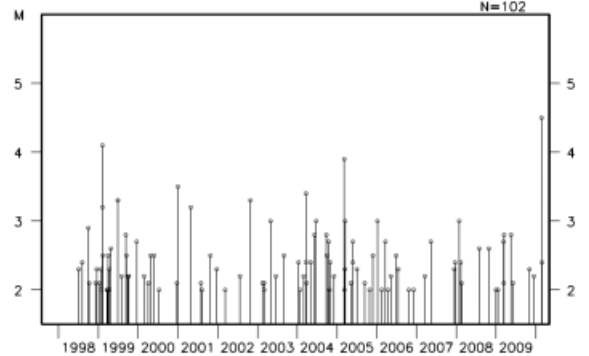
(1997年10月1日～2010年2月28日、深さ0～30km、M 2.0)



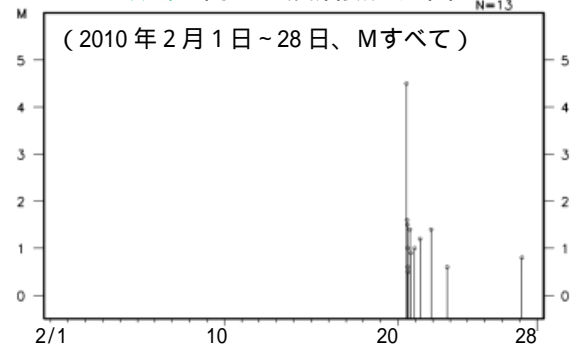
2010年2月21日11時49分に伊予灘の深さ13kmでM4.5の地震(最大震度4)が発生した。発震機構は東北東-西南西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、地殻内で発生した地震である。余震活動は収まっている。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域a)では、M4.0前後の地震が時折発生する程度であった。

領域a内の地震活動経過図

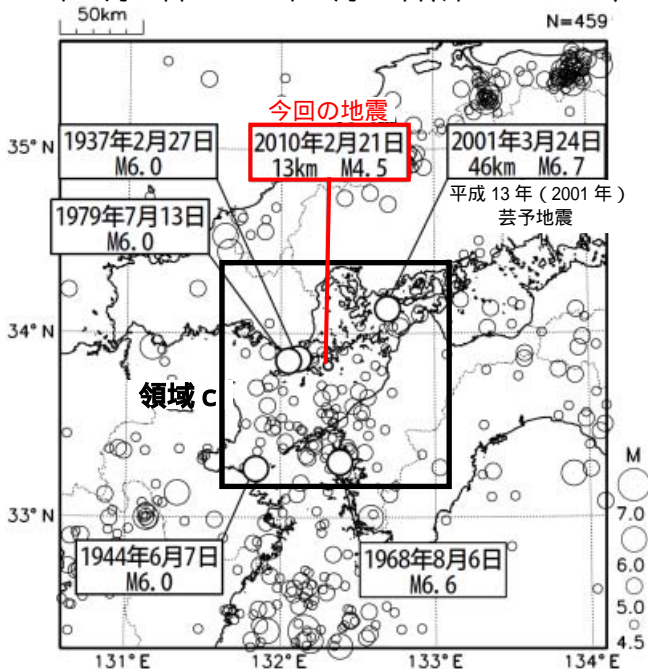


領域b内の地震活動経過図



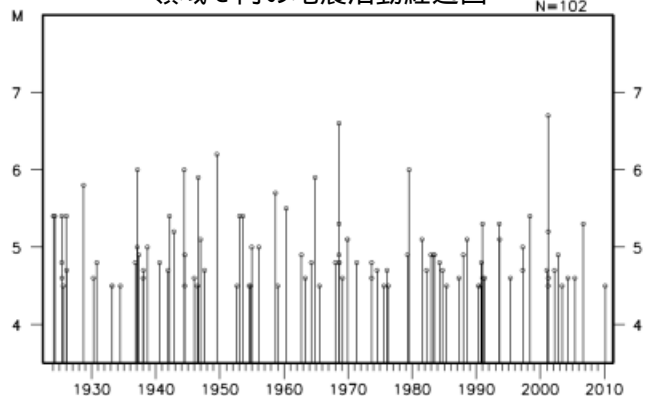
震央分布図

(1923年8月1日～2010年2月28日、深さ0～90km、M 4.5)



1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c、深さ0～90km)では、M6.0以上の地震が時々発生しており、2001年3月24日には、「平成13年(2001年)芸予地震」が発生し、死者2人、負傷者288人等の被害を生じた(総務省消防庁による)。

領域c内の地震活動経過図



気象庁作成